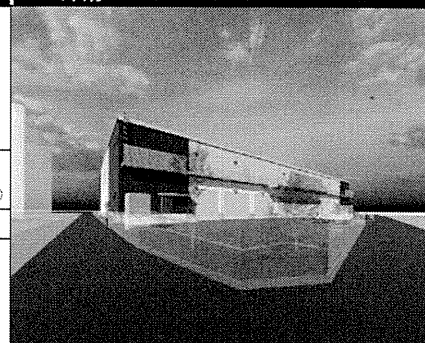


CASBEE[®]-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)京都府綴喜郡井手町物流施設計画新築工事	階数	地上2F
建設地	京都府綴喜郡井手町大字多賀小字中道1番、2番1、2番2、2番3、3番、3番1、4番、28番、36番1、38番1	構造	S造
用途地域	準工業地域、防火地域 指定なし	平均居住人員	101 人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,920 時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年2月 予定	評価の実施日	2023年12月13日
敷地面積	13,353 m ²	作成者	大黒 幹也
建築面積	9,265 m ²	確認日	2023年12月27日
延床面積	18,024 m ²	確認者	河添 栄作



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
BEE = 1.5 ★★★★★★ S: ★★★★★★ A: ★★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★ 標準計算 ① 参照値 100% #DIV/0! ② 建築物の取組み 100% #DIV/0! ③ 上記①②以外の 100% #DIV/0! ④ 上記+ 100% #DIV/0! このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。	30% ☆☆☆☆ 60% ☆☆☆☆ 80% ☆☆☆☆ 100% ☆☆☆ 100%超 ☆☆☆ 標準計算 ① 参照値 100% #DIV/0! ② 建築物の取組み 100% #DIV/0! ③ 上記①②以外の 100% #DIV/0! ④ 上記+ 100% #DIV/0! このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。	

2-4 中項目の評価(バーチャート)
Q 環境品質 Q1 室内環境 Q1のスコア= 0.0 Q2 サービス性能 Q2のスコア= 3.7 Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア= 3.1 LR 環境負荷低減性 LR1 エネルギー LR1のスコア= 0.0 LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 3.7 LR3 敷地外環境 LR3のスコア= 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合		その他
主要給排水配管は耐用年数が長い材料を使用している。		特になし
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境（敷地内）
評価対象外	階高:5.9m。 [壁長さ比率] <0.1。 床荷重：15000N/m ²	植栽により、良好な景観を形成している。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
評価対象外	節水37などに加えて、節水型便器も採用している。 LGS使用している。鉄骨造の柱梁接合部および、小梁の端部剛接合部分を全てボルト接合とした。 ODP=0、GWP=3の発泡剤を用いた断熱材を採用。	燃焼機器を使用していない。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される